

検査から始まる現代医療を牽引する臨床検査技師を目指して



近畿大学薬学部創薬科学科では、医薬品開発と生命科学研究に必要な知識と技術の習得を通じ、学位(薬科学)に相応しい人材育成を行っております。また、専門科目の講義・実習に加え、**臨床検査技師国家試験受験資格**を満たす科目群を開講しています(来年度のカリキュラムについては厚労省に申請予定)。

本学は医学部を併設する総合大学であり、専門科目講義や臨床実習等を近畿大学病院で実施できる強みがあります。さらに、3年生より配属先研究室で研究を行い、高い問題解決能力を有し、薬学の知識を持った臨床検査技師を育てます。**大学卒業資格に加え、臨床検査技師資格取得**学生は医療機関だけでなく、臨床検査薬や医療機器メーカーなどの研究開発部門など、幅広い分野での活躍が期待できます。

臨床検査技師国家試験の受験資格を得るために

創薬科学科の卒業要件となる専門科目と実習単位(卒業研究を含む)を取得し、**学位(薬科学)**を修めたうえで、臨床検査総合管理学や臨床検査学・実習などの自由選択科目群を履修し、追加の単位を得る必要があります。

*病院での実習受け入れ人数は、1学年5~6名程度となります。希望者が多数の場合は選考を行うことがあります。また、実習の受講には別途実習費が必要となります。

